

メンバー

実施者 : 兵庫県 豊岡市 (都市整備課)
連携団体 : 竹野地域公共交通利用促進委員会、全但バス(株)、たけの観光協会、
 近畿大学経済学部 (新井准教授)、(株)ポラリス・セクレタリーズ・オフィス

活動目的

路線バス撤退後、市営バス「付か」を運行するも、近年、利用者数が減少し収支率が悪化。また、観光地域にも関わらず、2次交通の整備も不十分。そこで、地域特性を活かした持続可能な移動の仕組みを確立し、学生や高齢者等の交通弱者への外出支援とともに、観光客への2次交通の整備を含めたおもてなしサービスの向上を図る。

対象地域の概要

対象地域 : 兵庫県豊岡市竹野地域
(人口) 4,496人 **(世帯数)** 1,530世帯
(高齢化率) 39% ※2015年国勢調査結果による



取り組み内容

【2019年度】

- ・豊岡市、地元団体、有識者等による検討会議の開催
- ・運行事業者の決定 (プロポーザル方式)
- ・運転手 (地域ドライバー) の確保
- ・実証運行 (夏季: 需要等調査、冬季: ドライバー研修) の実施
- ・運行開始準備 (IT点呼実施体制整備、バス停製作、車両ラッピング、車両保管場所整備、PR冊子製作等)

【2020年度】

- ・車両改修 (ベンチシート導入、手すり設置、ドライブレコーダー設置等)
- ・利用者等に対するアンケート実施
- ・利用促進に向けた取り組み (複数の媒体、方法等を検討)

2019年度の活動実績

- ・夏季実証運行により、観光需要を確認できた
- ・当初の計画通り、2020年4月より運行開始ができ、夏季に来訪される観光客の利用が可能となった
- ・地域の中から、ドライバーと予備車両を確保できた

期待される成果

季節限定シャトル便の運行による観光客の取り込み (利用者増加)、地域ドライバー採用 (ドライバー不足対策)、地域が保有する車両の利用 (遊休資産の活用)、ITを活用した運行管理 (ロスの減少)

アピールポイント

バス停を2箇所新設し、季節限定シャトル便を運行させることで、観光客の利便性もアップ!!! 車両を地元の子どもたちの絵でかわいくラッピングし、親しみを持ってもらえるバスに!!!